



かしわ

【学校HP】www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamiohta/

「かしわ」は代々繁栄するようにと校章に込められた思いです

「しずかちゃん言葉」で伝える力を伸ばそう！

校長 中村 浩子

9月の朝会で「変身！しずかちゃんゲーム」を紹介し、相手が嫌だと感じる言葉を使わずに、どうやったら伝えることができるのか考えました。（ゲームのやり方は略）

夏休み前に朝会で話した「目と耳と心できく」はできていますか？しっかり聞くことができているよ！という皆さんには、今度は「話す」ことについて話します。

さて、今日はアニメ「ドラえもん」の登場人物「しずかちゃん」に来てもらいました。しずかちゃん、知っていますか？しずかちゃんは、いつもやさしい言葉で話していますよね。そんなしずかちゃんの話し方を目指してほしいと思い、「変身！しずかちゃんゲーム」を紹介します。

友達の様子を見て、できないと勝手に判断して、「あなたには無理」と言ってしまったことありませんか？こんなきつい言葉を言われるといい気持ちはしませんよね。では、しずかちゃんならば、なんというか考えてみてください。

「少しずつならばできるよ」「あきらめずにやってみよう」

「工夫すればいいんじゃない」「コツコツ努力すれば必ず進歩するよ」

きっとこんな言葉を言ってくれます。では、友達がカードに描いた絵を見て「下手」と言わずに「しずかちゃん言葉」で言うと、どんな言葉になりますか。考えてみましょう。思いついた言葉を聞きたいのですが、こんなにたくさんいる体育館では難しいので、教室で紹介し合い、クラスで出た言葉を吹き出しに書いて校長室まで持ってきてください。南太田小で、どれくらい「しずかちゃん言葉」が集まるか楽しみです。

朝会後には、各クラスで話し合った「しずかちゃん言葉」が校長室にたくさん集まりました。子どもたちは一生懸命考えてくれたようです。その一部を紹介します。

「ここをこうしてみない？」

「わたしは好きだよ」

「独創的な作品だね」

「個性が出ていてすてきだね」

「ここをこうするとさらに素敵だよ」「練習すればもっとうまくなるよ」

「個性的でいいね」

「ちょっと付け足してもいい？」

「前よりもうまくなったね」

「〇〇は上手だね」

「頑張ったのが伝わるよ」

「伸びしろがあるね」

「いい作品だね」

「練習すれば平気だよ」

ニュースでのインタビューや視聴者から提供される風水害などの動画で、しばしば「やばい」という言葉を聞きます。おいしくても、すごくても、びっくりしても、こわくても、「やばい」という一言になってしまっている様子がうかがえます。聞く方が想像して意味を理解しているのかもしれませんが、会話をするときにはもっと語彙を増やすことが必要だと思います。今回「しずかちゃん言葉」という言い換えを考えてもらったら、子どもたちはきちんと言い換える言葉をもっていました。こういった言葉を日ごろから使えるようにしていきたいと思います。